

各関係機関長 殿

岡山県病虫害防除所長
(公印省略)

病虫害発生予察情報について

病虫害発生予報第 8 号を下記のとおり発表したの送付します。

令和元年度病虫害発生予報第 8 号

令和元年 10 月 30 日
岡 山 県

予報概評

作物名	病虫害名	発生量
アブラナ科野菜	ハクサイ白斑病	並
	べと病	やや少
	コナガ	やや多
	ハスモンヨトウ	やや多
	アブラムシ類	並

(アブラナ科野菜)

(1) ハクサイ白斑病

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 10月25日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月24、25日の巡回調査によると、発生圃場率は30.0%で平年(39.5%)並であった。

ウ. 10月24日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は高く、降水量はほぼ平年並とされており、発病を特に助長する条件ではない。

(2) べと病

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア. 10月25日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月24、25日の巡回調査によると、ハクサイ及びキャベツでは発生を認めず、平年(ハクサイ:19.3%、キャベツ:10.2%)より少なかった。

ウ. 10月24日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は高く、

降水量はほぼ平年並とされており、発病を特に助長する条件ではない。

(3) コナガ

予報内容

発生量 **やや多**

予報の根拠

- ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～5半旬の誘殺数は15頭で平年（5.8頭）より多かった。
- イ. 10月24、25日の巡回調査によると、ダイコンにおける発生圃場率は50.0%で平年（47.1%）並、ハクサイでは発生を認めず平年（6.2%）並、キャベツでは発生を認めず平年（8.0%）よりやや低かった。
- ウ. 10月24日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は高く、降水量はほぼ平年並とされており、本虫の発生をやや助長する条件である。

(4) ハスモンヨトウ

予報内容

発生量 **やや多**

予報の根拠

- ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～5半旬の誘殺数は2,181頭で平年（1,755.0頭）よりやや多かった。
- イ. 10月24、25日の巡回調査によると、ダイコン、ハクサイ及びキャベツでは発生を認めなかった。
- ウ. 10月24日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は高く、降水量はほぼ平年並とされており、本虫の発生をやや助長する条件である。

(5) アブラムシ類

予報内容

発生量 **並**

予報の根拠

- ア. 県予察圃場（赤磐市）の黄色水盤における10月1～5半旬の飛来数は216頭で平年（202.0頭）並であった。
- イ. 10月24、25日の巡回調査によると、ハクサイにおける発生圃場率は10.0%で平年（3.9%）よりやや高く、ダイコン（平年5.4%）及びキャベツ（平年0.0%）では発生を認めず、ほぼ平年並であった。
- ウ. 10月24日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は高く、降水量はほぼ平年並とされており、本虫の発生をやや助長する条件である。

この情報は、岡山県病害虫防除所ホームページでも公開しています。

アドレスは、

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/239/> です。

